



学長就任の挨拶



学長 佐藤 功

今年度より本学学長を拝命いたしました佐藤でございます。HANDSをご愛読の皆様にご挨拶申し上げます。本学は昨年、開学10周年を迎え、さらなる飛躍、発展を目指すべく、誓いも新たにいたしましたところでございます。

さて現在、大学に対する社会からの要望は教育や研究だけでなく、大学の存在意義の明確化とともに、地域に根ざすことにより教育や研究の成果を広く提供することも挙げられます。そのために本年より地域連携

推進センターを拡充、充実いたしました。従来から本学の教員、学生が取り組んで参りました、地域に密着するいくつかの活動を明示化、統合することにより、子供から高齢者の方々まで、地域の住民の皆様へ、健康と元気をキーワードとして、今まで以上に本学との繋がり、絆を深めていただきたいと思います。

本学の基本理念は人間愛、科学的思考力や創造性などを兼ね備えた医療に関する専門職者の養成であります。そのためには教員自らも専門分野の研究を深めるとともに、教育に関する技量を高めることが必要となります。それとともに現在、大学院の博士課程開設へ向けて全力を傾けているところでございます。その中で私の役割は全ての学ぶ者と教員が、能力を発揮できる環境づくりであり、それに向けて努力を積み重ねて参ります。

HANDSをご愛読の皆様におかれましては、本学のますますの発展のために、なにとぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新入生歓迎会

看護学科 2年 伏見 彩香

今年度も新入生歓迎会を4月23日に実施しました。夕食を食べながら、グループごとに一年生と在大学生で話をしましたが、大学生活のこと、勉強のこと、サークル活動のこと、アルバイトのことなど、先輩の経験を含めて、多くの話題を聞くことができました。また、軽音サークルやダンスサークルの発表もあり、一年生と在大学生と一緒に楽しむことができました。この新入生歓迎会で新しくできたつながりを大切にしたいと思います。



オープンキャンパス

7月26日(土)

7月26日(土)の午後にオープンキャンパスが開催され、県内外より約500名のご参加をいただき、ありがとうございました。今年も大学の概要説明、スタンプラリーによる学内見学・実習体験、個別相談会を実施しました。今年は初めて大学院の個別相談会も行い、社会人で大学院の進学を考えている受験生の方が来学してくださいました。特に、在学生による実習体験や個別相談は、入学後の生活をイメージできたと好評でした。在学生も数年前の高校時代を思い出し、仕事を選んだ初心を思い出す機会となったようです。

10月18日(土)10時~12時に、橄欖祭(大学祭)にあわせてミニオープンキャンパスを開催します。在学生や教員による大学紹介を行いますので、本学に興味のある方は、ぜひお越し下さい。



公開講座「健やかに生きよう」

8月27日(水)

今年度第1回公開講座が、香川県社会福祉センターにおいて開催されました。

講座は、奥田潤教授による「知っておきたい感染症—見えないものから身を守るために—」と山主智子准教授による「あなたの身体に大切なあぶらの話」の2講座で、地域の68名の方が受講されました。

身近な興味深い内容であったことで、多くの質問がなされ、好評のうちに終了致しました。

第2回公開講座は、11月11日(火)に本学において開催予定です。詳しい内容は大学ホームページや県広報誌などでご案内致しますので、興味のある方は是非ご参加下さい。



海外出張報告 in プラハ

助産学専攻科 准教授 野口 純子

チェコ共和国プラハで開催された2014年国際助産師連盟(ICM)3年毎大会学術集会へ、看護学科 榮玲子教授・植村裕子助教と共に参加しました。チェコ共和国は、1993年にチェコスロバキアから独立した中央ヨーロッパに位置する国(人口1,050万人、面積は日本の約5分の1)で、学会会場からは世界遺産プラハ城を望むことができました。ICMには、世界204か国の助産師が参加しており、開会式では、各国の旗手が国旗を掲げながら民族衣装を着て入場し盛大に行われました。研究発表では諸外国の助産師と意見交換を行い、世界の助産師活動についても知ることができ貴重な体験となりました。



Introduction

新役紹介

副学長
今井 正

世界情勢のように、激しく価値観がぶつかり合う今、学生の皆さんに伝えたいのは、「生命」と「優しさ」、そして「思いやり」を大切にすることです。今回は、それを本学で身に付けてほしいHの頭文字で始まる5つの言葉として紹介します。それは、Head、Heart、Hands、Health、そしてHopeです。いつもこの5つのHを心の中で大切に育んでください。それらは5H精神へとたかまり、必ず周りの人々を幸せにし、あなた自身もきっと素敵な人生を歩むことでしょう。

図書館長
高嶋 伸子

21世紀は知識基盤社会といわれ、大学では自ら知識を求め創造的に学ぶ人材を育成することが最重要課題となっています。大学図書館は、このような人材育成に欠かせぬ場です。今年度、図書館長を拝命し図書館を単に読書する場から知力や創造力を高める場に学生と共に創っていきたいと考えていますので、皆さまのご協力をお願いします。

臨床検査学科長
平川 栄一郎

臨床検査は疾病の診断と治療に欠かすことのできない医学の重要な一分野です。診断・治療の根拠となる臨床検査データを担当する臨床検査技師には、高度な専門的知識が求められ主体性と積極性が必要です。私たちは、チーム医療に貢献する幅広い教養と豊かな人間性を備え、高度先進化した医療に対応する、優れた臨床検査技師の育成を目指します。学生諸君には、以上の視点に立ち、臨床検査のプロフェッショナルになるのだという意気込みをもって、充実した4年間の学生生活を送ってもらいたいと思います。

新任紹介

新見教授の後任として本年4月より臨床検査学科でお世話になっております。井の中の蛙でいることなく、常に最新の医療、医学に目を見張り、新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。また、前任地の香川大学で培った経験を活かして臨床検査技師、看護師といったメディカルスタッフの育成に職責を全うしていく所存です。

樋本 尚志
臨床検査学科教授
専門分野
情報解析検査学

私は昭和大学と筑波大学の病院検査室で30年間臨床検査技師を務めてきました。検査業務を続けながら大学院を修了し、大学教員の道に進んできました。臨床の現場も医学研究の経験も持ち合わせていることを最大限に活かした教育をする所存です。「すべての医療従事者は研究をしなければならない」が私の基本原理です。

行正 信康
臨床検査学科准教授
専門分野
分析検査学

香川大学医学部附属病院で勤務していました。これまでの臨床経験を通して、看護の楽しさ、やりがいを学生に伝えていくとともに、学生の興味や関心など学習意欲を引き出し、考える力を養えるような教育を提供していきたいと考えています。どうぞよろしくお祈り致します。

岡西 幸恵
看護学科助教
専門分野
成人看護学

医療の細分化が進む昨今、患者様の多項目にわたる検査結果を総合的に判断する能力を有する臨床検査技師の存在は、医療現場において欠かせないものとなっております。今後の臨床検査医学の発展の一翼を担う皆様へ、教育および研究を通じ、少しでも力になれるよう精進いたします。何卒よろしくお祈り申し上げます。

徳原 康哲
臨床検査学科助教
専門分野
形態検査学

私たち茶道サークルは現在18人で活動しています。週に1回和室に集まってお茶や和菓子をいただきながら礼儀作法を学び、毎年文化祭で開催しているお茶会に向けて、お点前のお稽古に励んでいます。また、今年の春は「あ・うんの数奇大茶会」という催しに大学として初めて参加させていただき、多くの方に練習の成果を披露することができ、貴重な経験となりました。今後も一期一会の精神で心を込めたおもてなしができるよう、精進していきたいと思っております。



国家試験合格状況・進路状況

平成25年度も看護師、保健師、助産師、臨床検査技師の国家試験において全国平均より高い合格率を維持しています。また、看護学科、臨床検査学科、助産学専攻科において、就職者のうち、半数以上の学生が県内の主要な医療機関や施設に就職しました。

《国家試験合格状況(平成25年度実施)》

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数(人)	70	70	10	17
合格者数(人)	69	67	10	17
合格率(%)	98.6	95.7	100.0	100.0
新卒者の全国平均(%)	95.1	88.8	97.6	81.2



《進路状況(平成26年3月卒業生・修了生)》

学 科	看護学科				臨床検査学科		助産学専攻科	
	看護師	保健師	臨床検査技師	その他	看護師	助産師		
就職者数(人)	県内	32	0	7	0	2	4	
	県外	25	2	4	1	0	4	
進学者数(人)	9		5		0			
その他(人)	2		0		0			
合 計(人)	70		17		10			

●お知らせ

- ◆ 橄欖祭(大学祭) ～ミニオープンキャンパス同時開催～
平成26年10月18日(土)
- ◆ 公開講座
平成26年11月11日(火) 会場: 本学大講義室
- ◆ 学術交流会
平成26年12月13日(土) 13:30～16:30 会場: 本学大講義室
- ◆ いきいき健康広場
平成27年 1月30日(金)

【入学試験】

- 推薦入試(看護学科・臨床検査学科) 平成26年11月22日(土)
- 一般前期入試(看護学科・臨床検査学科) 平成27年 2月25日(水)
- 一般後期入試(看護学科) 平成27年 3月12日(木)
- 専攻科入試(助産学専攻科) 平成26年12月 6日(土)

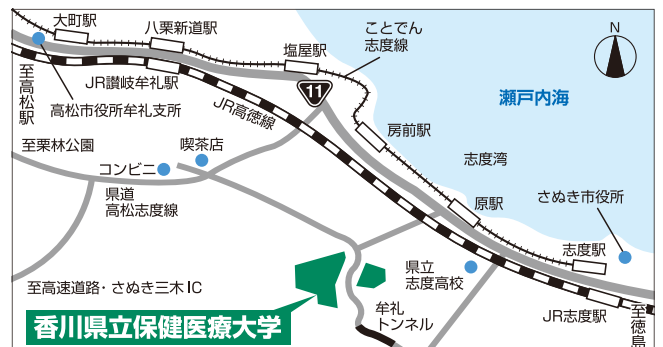
タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。



香川県立保健医療大学

KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
http://www.pref.kagawa.lg.jp/daigaku/



◆学校への経路

【西方面から】高松から車で30分/ことடன்志度線・原駅下車徒歩10分/高松東ICより車で10分
【東方面から】JR高德線・JR志度駅から車で5分/志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分